



志布志市立原田小学校 学校だより

原田の風

令和7年度6月号
令和7年6月23日
発行



ホーム
ページ
更新中

「にぎりめしのおしえ（感謝の心）」

校長 伊藤 啓博
志布志市では、「きらり輝く三つのおしえ」として、「煮しめのおしえ【個性の伸長】」、「つけあげのおしえ【確かな変容】」、「にぎりめしのおしえ【感謝の心】」を基本理念に、磨けば光る宝石の原石である子供たちが「きらり輝く」教育を推進しています。

「きらり輝く三つのおしえ」を身に付ける「『志』の教育」

「煮しめのおしえ（個性の伸長）」

煮しめは、それぞれの食材の風味を生かした伝統料理で、その材料や味付けは、家庭によって違いがあります。学校教育においても子供一人一人のよさを引き出すとともに、独自の工夫で地域に密着した活動を展開します。

「つけあげのおしえ（確かな変容）」

つけあげは、豊かな海の幸を材料にして粘り強く練り上げて作られています。大海を泳いでいた魚のように大らかな志をもち外見にとらわれない味のある人づくりを目指します。

「にぎりめしのおしえ（感謝の心）」

にぎりめしは、ほど良い柔らかさと温かさに、握る人のぬくもりが込められています。また、先人の苦勞を思うと米一粒でもおろそかにできません。感謝の心を忘れずに基礎基本を踏まえた豊かな学力を身に付けた子供の育成を図ります。

※ 第2次志布志市教育振興基本計画後期基本計画 2025-2029 より

4月には、5・6年生が総合的な学習の時間に実施された米づくり体験の中で、原田校区コミュニティ協議会集落支援員の北野 保さんから、この「きらり輝く三つのおしえ」、特に「にぎりめしのおしえ」についてお話いただき、「感謝の心」を学び、田植えの体験活動を行いました。また先日は、「食に関する指導」に志布志市立学校給食センター 栄養教諭 南 乃里花 先生にお越しいただき、1年生に『給食を知ろう』&『食事のマナー』についての授業を行っていただきました。子供たちはクイズを通して「給食がどうやってできるか」や「給食センターのお仕事」を学びました。3000人分を20人で作ってくださっていることに驚き、まるで船をこぐ櫂(かい)のような大きなしゃもじ（スパテラ・実物）や10人分すくえる大きなひしゃく（実物）を見て感動、箸やお皿の持ち方も実際に大豆を箸で掴むことに悪戦苦闘しながらも楽しく活動できました。子供たちは、「食事の重要性」や「感謝の心」、「食事のマナー（社会性）」について、改めて深く学ぶことのできた1時間となりました。…と私としてはこれだけでも満足していたのですが、その授業後の実際の給食では、なんと…写真のとおりのお全完食!!「おいしかった〜!!」「ありがとう言いたい!!」の満ち足りた感いっぱいの笑顔と言葉。子供たちの素直な言動に、担任含め私たちが感動と笑顔をもらいました。私たちは子供たちにも「感謝」でした。

現在、志布志市は無償（市補助金・年間総額 133,029,000 円）で子供たちのためにこの給食を提供してくださっています。（もちろん、職員は無償ではありません。）志布志市立学校給食センターでは、安全・安心な給食の提供のため、給食業務における衛生管理の徹底に努め、栄養バランスを考え、その中で地場産物の活用や地域の特産品や郷土料理等々、心も体も満足させてくれるおいしい給食を提供していただいています。そんな中、食物アレルギーのある児童生徒には代替食にも対応していただいています。本当に感謝しかありません。

給食業務に携わってくださる皆様に、そして命あるものを食すこと、食材そのものに感謝し、心からの「いただきます。」と「ごちそうさまでした。」を大切にしたいです。



もっともっと体力をつけようと実感したかな

5月28日(水)

3年生から6年生までの子どもたちが、新体力テストを実施しました。校庭では、50m走とソフトボール投げを行いました。50m走は、二人ずつ必死で走りました。ソフトボール投げでは、遠くまで飛ばした人に称賛の声が聞こえました。体育館では、反復横跳び・長座体前屈・上体起こし・シャトルランなどを行いました。去年よりもできる回数が増え、自分自身で体力がついたことを実感した子どももいたようです。

原田小の子どもたちは、朝は体力づくりに取り組み、休み時間は外で遊ぶことが多いです。これからも楽しく運動し、もっと体力をつけ、さらに運動好きな原田っ子になってくれると嬉しいです。



きれいになったよ、プール掃除

5月29日(木)

小雨が降る中、プール掃除が行われました。3～6年生の子どもたちと、PTA保健体育部の保護者8名、そして、先生方で行いました。3・4年生は、プール周辺の掃き掃除と除草・トイレや更衣室の掃除、5年生は水深調整台の掃除、6年生と保護者のみなさんはプール内の掃除をしました。とても汚かったプールが、必死で磨き、こすり、掃き、約1時間で見違えるようにきれいになりました。きれいになったプールで、水泳学習に安心して取り組んでいます。

ご協力くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



よいよい原田小にするために話合ったよ

6月4日(水)

第1回児童総会がありました。児童総会とは、学校生活をよりよいものにするために全員で話し合う目的があります。1年生から6年生まで、全員が体育館に集まりました。進行は、総務体育委員会です。

まず最初に、委員会活動の取組と、各学級の学級目標の発表がありました。



次に、議題についての話し合いに入りました。議題1は「ろう下・階段の使い方」について、議題2は「いじめをおこさないための原田小のルール」です。議題について、事前に学級で話し合い、自分の意見をしっかりもって総会をむかえました。出された意見に対して、自分の意見を発表したり、周りの友だちと具体策を考えたりしていました。



みんなで考えた具体策は、議題1についてが『右側を歩き、できたかどうか帰りの会でチェックする。』、議題2が『ふわふわ言葉をたくさん使い、フレンドリータイムを増やす。』です。2～6年生は全体での発表を積極的に行いました。1年生は、話し合いをよく聴いており、その日の帰りの会で具体策について発表することができました。

議題について一人ひとりがよく考え、さらに発表しようとする態度が見られた素晴らしい児童総会でした。これからも、学年関係なく仲良く過ごし、よりよい原田小学校になってほしいです。

7月の行事予定

1日(火)～4日(金)	水泳参観 week
7日(月)～11日(金)	学期末まとめ week
11日(金)	クラブ活動(希望調査) がんがらちゃん
12日(土)	土曜授業(和太鼓体験①)
18日(金)	終業式・大掃除

入賞しました！～県PTA広報紙コンクール～

昨年度のPTA新聞が「県PTA広報紙コンクール」で優秀賞に入賞しました。おめでとうございます。



読書の習慣を身に付けよう～校内読書旬間～

6月9日から6月20日は、『校内読書旬間』です。学級では、「どくしょのき」や「ブックウォーク宣言」に取り組んだり、「おすすめの本」の紹介をしたりします。また、図書委員会は、読書集会を行ったり、読書クイズを出したりします。

6月10日火曜日、図書委員会による読書集会が行われました。この日まで、何回か練習を重ねた図書委員。校内読書旬間ではどのような取組を行うのかの発表と、パネルシアターを行いました。パネルシアターとは、パネルに絵を張りながらお話を展開していくものです。お話の中に全校児童が知っている歌を取り入れたので、見ている人が参加できるパネルシアターでした。パネルシアター後には、梅雨の時期に合わせた本も紹介してくれました。



～先生方による「おすすめの本」の紹介～

本を読むと、様々な力が身に付きます。例えば、知らなかった言葉を知ること、語彙力が身に付きます。語彙が豊富になると表現力が豊かになり、作文やコミュニケーションスキルがアップしたりします。物語は起承転結などの構成に沿って話が作られるので、順序立てて物事を考える力が育まれ、論理的な思考が身につきます。物語や絵本は、想像力も豊かになりますね。理科系の本や歴史の本などに触れることで、知らなかった知識を身に付けることもできます。

毎週図書室に行き本を借り、どんどん読み進め、豊かな人間性を養ってほしいです。そのために、学校はこれからも様々な読書活動を続けていきます。

